

番号	3 - 15	申請者	7階病棟 看護師 中川原 智美
<p>【審査申請課題】</p> <p>呼吸器内科病棟看護師の栄養管理に関する自己評価に影響する要因の調査</p>			
<p>【審査課題の概要】</p> <p>病棟看護師は患者と最も多く接し看護を実践しており病棟看護師の観察力やアセスメント能力が高く求められる。加えて近年では医療の高度化やチーム医療の推進もされており看護師に求められる役割は多岐にわたっている。当病棟では摂食嚥下機能の低下やがん化学療法の副作用など、様々な理由で食事が十分に摂取できない患者が多い。実際、2020年度に当病棟に入院した患者の中で、低栄養状態にある患者として栄養科より報告のあった患者件数は239名にのぼる。しかし低栄養状態にある患者に対し看護計画が立案されている患者はおらず、具体的な看護介入を行っている看護記録もほとんどない。またNST・SST介入の対象となる患者も多いが介入依頼件数も少なく、栄養管理の面に関して多職種との連携が乏しいと思われる。上記の事から当病棟看護師の栄養管理に関する意識は低いのではないかと考えた。</p> <p>そこで本研究では、当病棟看護師の栄養管理に関する自己評価の得点に影響する要因やその背景を検討する事を目的とした。</p>			
審査結果	承認 (令和3年5月14日)		